

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況【第1ステージ】

取組年度	令和4年度	
支援対象者	(2) 長期にわたり無業の状態にある方	
目 標	就業を希望しながら、様々な事情により求職活動をしていない長期無業の状態にある方については、働くことや社会参加を促す中で本人に合った形で支援を行う必要があることから、地域若者サポートステーション（以下「サポステ」という。）を中心に関係機関が連携し、職業的自立支援につなげることを目標とする。	
K P I 項目		目標値
第1ステージ	サポステの支援により就労等につながった割合	35%
	サポステレベルが上がった方のレベル数	300レベル
【令和4年度取組状況】		
<p>佐世保サポステは、広域に及ぶ県北地域の支援をカバーできるよう巡回相談に力をいれてきた。佐世保からは直接支援が難しい壱岐・対馬地区には現地に駐在スタッフを設置し、オンライン面談を設けることで相談しやすい体制づくりを行ってきた。長期にわたり無業状態の方の支援は大変困難だが、巡回相談を行うことにより佐世保サポステの事務所への来所が難しい当事者の方・保護者の方にとっても来所のハードルを低くし、さらなる相談体制の強化につながっている。そして、ハローワークや市役所などの関係機関、地元の県立高校との連携を働きかけている状況である。</p> <p>また、他者とのコミュニケーションが困難なため、グループワークに対して、苦手意識が強い当事者の方にも参加を促しやすいプログラムを実施するとともに、就労後すぐに実践し役立てることができる実践的グループワーク（電話対応やビジネスメール作成など）を行っている。無業状態が続き、体力低下が見られる方に対し特に有効なウォーキングなどの体力づくりプログラムを定期的実施している。</p> <p>就職氷河期世代の方は転職が多く、自分の適職を見つけられないまま過ごしてきた方もしばしば見られる。そこで適職診断（GATBやキャリアインサイト）を導入し、自身の適性を見つめ直す機会を提供して、さらに職種や職場環境のミスマッチによる早期退職を防ぐため、職場体験の実施も積極的に行い、定着支援も同時に行えるようなプログラム構築に取り組んできた。令和4年度になり地域の広報誌などへの掲載で広報活動を強化したところ、就職氷河期世代の方の新規登録者数が前年度より増えてきている。</p> <p><巡回相談会実施回数></p> <p>・江迎町 12回 ・生月町 12回 ・波佐見町 4回 ・川棚町 6回 ・東彼杵町 4回 ・平戸市中部 10回 ・西海市大島町 7回 ・西海市西彼町 8回 ・福島町 1回 ・壱岐 24回 ・対馬 24回</p>		
K P I 項目		実績累計
サポステの支援により就労等につながった割合		31.2%
サポステレベルが上がった方のレベル数		108レベル
		進捗率
		89.1%
		36.0%

令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
31.0%	31.0%	31.3%
25レベル	37レベル	46レベル

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況【第2ステージ】

取組年度	令和5年度	
支援対象者	(2) 長期にわたり無業の状態にある方	
目標	第1ステージの結果を踏まえて、就業を希望しながら様々な事情により長期にわたり無業の状態にある方については、本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする	
	KPI項目	目標値
第2ステージ	サポステ等による職場体験等先の確保数	30件
	職場体験等の実施件数	16件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化（意見交換等の実施回数）	各年度4回 (長崎・佐世保で各年度2回)

【令和5年度取組概要等】

令和5年度の佐世保サポステでは、これまでに引き続きハローワークとの連携を強化し就職氷河期世代のうち長く無業者の方々それぞれに合わせた支援を図っていくよう考えています。そして壱岐対馬の在駐スタッフとのケース会議をオンラインで実施し、困難ケースの共有を積極的に行っています。壱岐対馬においては在駐スタッフが一人体制のため、一人でケースを抱え込むのではなく、佐世保サポステとのスタッフと共有し様々な意見交換ができる機会を確保しています。

今年度になって氷河期世代登録者のグループワークの参加者は増加傾向にあります。他の参加者より年齢層が高いことからグループワークにおいてのリーダーシップや自主性を促す環境づくりを意識しています。また、コミュニケーションに対し苦手意識が強い人向けのグループワークから、就活に近い実践的グループワークへの参加、そして応募書類作成という徐々にステップアップする流れを作り、就活への高いハードルを和らげる取組みを行っています。さらに具体的には、毎月「目標設定シート」を使用し、1, 3, 6か月後の目標設定をするとともに現在の困り感を丁寧にヒアリングし、共有することで自分の現在の課題は何なのか？今後どう行動する必要があるか？を可視化させ、さらなる就職者数の増加を強化していきます。

<巡回相談会>

・江迎町 12回 ・波佐見町 4回 ・川棚町 12回 ・壱岐 24回 ・対馬 21回

KPI項目	実績累計	進捗率
サポステ等による職場体験等先の確保数	9件	30.0%
職場体験等の実施件数	10件	62.5%
サポステとハローワークとの連携体制の強化（意見交換等の実施回数）	0回	0.0%

※令和5年5月末時点の実績